

検査内容及び報告書表記変更のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、大腸菌血清型別の算定方法に準じ、検査内容(検査項目、検査工程)及び検査報告書表記を変更させていただきたくご案内申し上げます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■実施日 2022年 12月 1日(木) ご依頼分より

■変更項目および変更内容

案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
117 120	7012 6B010	培養同定 (消化管からの検体)	指示菌	出血性大腸菌※	病原性大腸菌	算定方法に 準じた変更

※ベロ毒素を産生する大腸菌の検出のみを目的とするため、指示菌:病原性大腸菌(指示菌コード:7125)を廃止し、出血性大腸菌(指示菌コード:7133)に統一させていただきます。

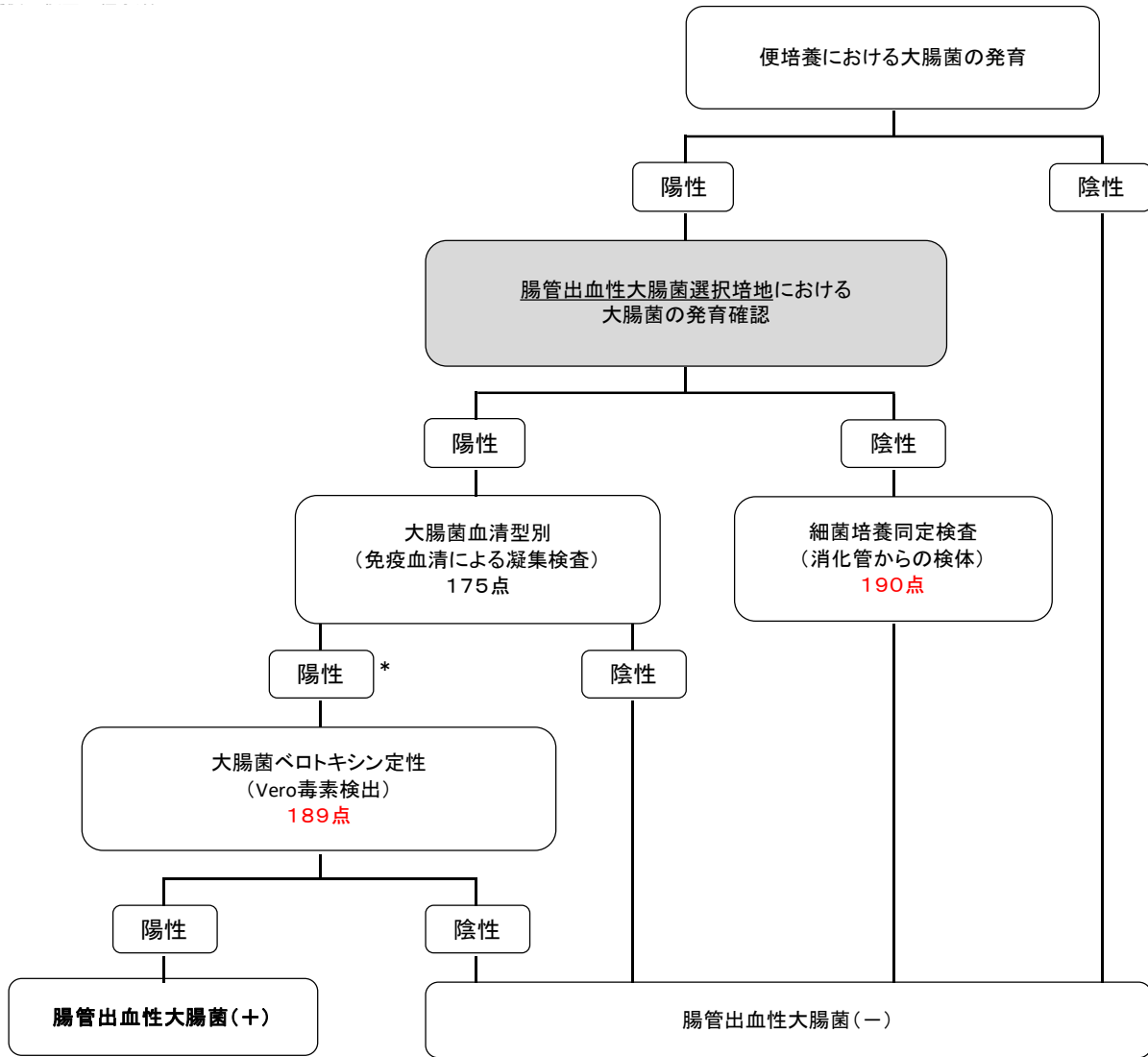
●算定の留意事項

検査項目	大腸菌血清型別
保険点数	175点
判断料	免疫学的検査判断料 144点
注釈	(D012 36)大腸菌血清型別は、D018細菌培養同定検査により大腸菌が確認され、及びD023-2の「3」大腸菌ベロトキシン定性により毒素が確認又は腸管出血性大腸菌用の選択培地に菌の発育が確認され、並びに血清抗体法により大腸菌のO抗原又はH抗原の同定を行った場合に、使用した血清の数、菌種等に関わらず算定する。この場合においてD018細菌培養同定検査の費用(190点)は別に算定できない。

裏面にも案内がございますのでご覧ください。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは弊社お客様窓口までお申し付け下さい。

●変更後の検査工程手順



* 大腸菌ペロトキシン検査の追加要否の確認をさせていただきます。

●報告書表記

検査項目および検査工程変更に伴い、報告書の表記方法を腸管病原菌または目的菌のみの表記とさせていただきます。

腸管病原菌の検索対象はサルモネラ、赤痢菌、エルシニア・エンテロコリチカ、コレラ菌、腸炎ビブリオ、黄色ブドウ球菌、腸管出血性大腸菌、アエロモナス、プレシオモナスを含みます。

<表記例>

指示菌	変更後	変更前
一般	腸管病原菌(-)	腸管病原菌 (-) Echerichia coli (1+) O抗原同定実施
		腸管病原菌 (-) O抗原同定実施せず
赤痢 サルモネラ O-157	上記指示菌は陰性	Echerichia coli (1+) O抗原同定実施 上記指示菌は陰性